

中越沖地震における農村部の緊急対応

Urgent correspondence of the farm village part in the Niigatiken Chuetsu-oki Earthquake

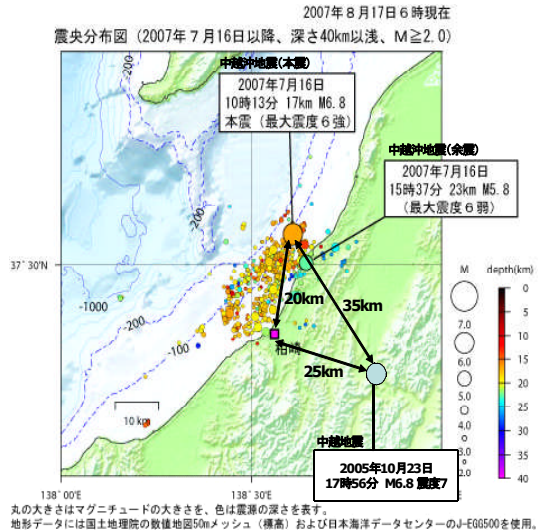
柏崎農業振興部 坂口 光男 上石 昇 近藤 実
Sakaguti Mitsuo Ageisi Noboru Kondo Minoru

1. 地震の概況

H16.10.23 に発生した中越大震災から2年9ヶ月、震源地から25キロ余りの距離にある柏崎・刈羽地域を再び恐怖が襲った。

今回の中越沖地震は、柏崎市中心部より北方20キロで震度6以上が2回発生した。管内、柏崎市・刈羽村で15名の尊い命が失われ、重軽傷者も1,780名に上った。

この地震により柏崎市街地の砂丘地を中心に広範囲な液状化が発生し、住宅の被害も多く、全壊が1,276戸、一部損壊を含むと住宅全体の被害は29,424棟に達した。



2. 農業・農村の被害

中越大震災では、旧山古志村を中心とした中山間農村地域で大規模な被害が発生し、日本の原風景と言われる自然や棚田の美しい姿が失われたが、管内を襲った中越沖地震では、大規模な農地災害は発生していない。



中越大震災(H16.10.23)小千谷市



刈羽村大塚

今回の中越沖地震では、氾濫沖積土壌で形成されている刈羽平野中央部において、被害件数の9割強が発生し、農地・農業用施設及び生活関連の農業集落排水施設に多くの被害が発生している。

地下埋設管が揺さぶられたことで、農業集落排水施設と農業用パイプラインの被害が大きく、ライフラインの確保やコシヒカリ出穂期対策としての農業用水確保など、応急仮工事や応急本工事などの初期対応が緊急の課題となった。

以下、中越沖地震発生後の農業・農村地域で執られた初期対応について、具体的対応を5例紹介する。

	柏崎管内査定額比較				
	中越大震災 (16.10.23)		中越沖地震 (19.7.16)		
	件数	査定額	件数	査定額	
農地	1	702	11	17,300	
農業用施設	25	158,419	124	613,648	
施設の内訳	ため池	6	87,363	44	177,952
	頭首工	—	—	1	6,720
	水路	9	45,860	68	365,804
	揚水機	3	10,429	3	7,960
	道路	7	14,767	6	37,049
橋梁	—	—	2	18,163	
農地・施設計	26	159,121	135	630,948	
集落排水	50	6,003,449	70	4,423,002	
農村公園	1	9,038	2	10,565	
合計	77	6,171,608	207	5,064,515	

3. 農業・農村地域で執られた具体的な初期対応(発生～査定に至る)

第 1 市町村に代わり危険箇所の状況把握

市町村職員すべてがライフライン対応を最優先となるため

ア)二次災害防止を目的に地すべり指定地及び危険ため池を緊急点検
(大雨警報等の危険箇所パトロール)

イ)被害調査から査定まで、県が業務を代行

第 2 被害状況の把握が急務

能登半島地震を契機に、激甚措置手続きが早まり被害額把握が急務なため

(中越沖地震では、発生から20日ほどの8月7日に閣議決定)

ア)県農地部退職者で組織している「NPO 法人にいがた水土里支援センター」に
「ため池被害額調査」を一括要請

イ)管外農地部職員及び新潟県土地改良事業団体連合会の応援で被害額調査を実施

第 3 出穂期を迎えるコシヒカリの農業用水確保が急務

ア)1,085haを灌漑しているパイプラインが368ヶ所で破損

・漏水調査を管外土地改良区等に要請し、延べ158
人の応援で漏水調査

・調査、復旧の繰り返し作業に建設業者を拘束

・応急ポンプを各土地改良区に配備(7月19日)

(8月4日コシヒカリの出穂期に農業用水を確保)



イ)河川管理者から、1,247haを灌漑している頭首工の取水を控えるよう指示

・県は、急遽農地・土木両部で緊急会議を開催し、農業用水確保が急務との判断
から、土木部が迅速な応急工事を実施し、7月31日に全量取水を確保

第 4 農村生活環境(農業集落排水)の応急仮復旧が急務

ア)中越大震災と同様、液状化によるマンホールの浮
き上がりや管路の浮上、蛇行、舗装の陥没が多数
発生

・バキュームカーの確保

・汚水ポンプの手配と設置

・マンホール斜壁の交換



浮き上がったマンホール

イ)カメラ調査ヶ所を特定

第 5 査定設計書作成体制の確立が急務

ア)応急本工事实施の建設業への資料作成指導

イ)初期対応と併せ査定設計者コンサルの手配

ウ)JARUSを初め姉妹都市などへ応援要請



査定応援に駆け付けた職員へ説明

《終わりに》

多くの皆様のご支援で、復旧活動は順調に行われています。
二度の震災を乗り越え無事業務を完結した自信と誇りを胸に
早期復興に向け日々頑張っており、参りたいと思います。